

1:出席者

加藤^a・大西^b・岡部・片山・平林・合川^c・セルゲイ^c・内藤^c・吉田^c・大塚^{c,d}

(^a:委員長, ^b:議長, ^c:オブザーバー, ^d:書記)

2:報告

- 来年度の科研費の申請書類が完成した。研究分担者にチェックをお願いしたい。(加藤)
- TRANS.E020の最終版をIAEAに送信した。この最終版は、E0691, E0769, E0776, E0780, E0835, E0868, E1144, E1145, E1187, E1258, E1359, E1379, E1412, E1424, E1441, E1454, E1456, E1458の計18編の削除(重複)と、E1555, E1700-E1710の計12編の新規登録からなる。これに関する幾つかのEXFORの新規コードが承認された。(大塚)
- 当初計画の採録対象論文34編のうち9編を前回の委員会の議論を踏まえて当面の作業対象から除外し、残り25編の作業を進めている。このうちの2~3本以外は採録に着手、うち10編はチェックを、うち6編はレフェリをそれぞれ終了した。(吉田)
- 辞書WGでコードに関して運営委員会に対して以下の提案がまとめられた：
 - 1) 新規コード
SIGMAN, SIGMA0, SIGMAP, X10, XIN, 2JPNSAI, NB/SR, DELTA-DSIGMA/DE, CEREN, MAG+PS+CEREN, MB/SR/(GEV/C), NB/SR/MEV, DELTA-ENGY-EMT-1-LAB, DELTA-ENGY-EMT-2-LAB
 - 2) 同義コード
- SPIN-CORRLとSPIN-CORRL-PARA
両方ともSpin correlation parameterを指す。前者をObsolete扱いとする。
-MB/(SR*MEV/C)とMB/SR/(MEV/C)
両方とも同じ単位である。前者をObsolete扱いとする。(大塚)
- 2002年実験論文動向調査のうちPhysics Letters B (Vol.497-523)の部分が終了した。今後内藤がNuclear Physics Aの調査を、セルゲイがPhysical Review Cの調査を進める。(内藤)
- 前回議論のあった...-ERRとDELTA-...の区別は実験情報か数値情報という区別ではなかったか。(片山)

3:議論

- 査読結果等の検討
D1760: 前回の議論に基づき鈴木氏に正規化の作業を依頼する。
D1770: INC-ENGY-LABがEXPとDATAで重複、DET-PARTCLとEMTも重複 辞書WGで議論。
D1772: 特に問題なし。
D1773: DSIGMA/DOMEGA/DEに対応したPHQをENGY-SPECではなく例えばDBL-DIFF-XSECTMとでもした方が良いのではないかと辞書WGで議論。
D1781: 特に問題なし。
D1783: Fig.1の”Typical proton spectra”は採録しない。
- 辞書WGからの提案に対して
提案を承認する。但し、CERENはCRNKOVとする。また前回の辞書WG後の申請新規コードDELTA-ENGY-GAMMA, DELTA-K-CONV-COEF, MEV/C**2, BIND, BIND-ENGY, DELTA-BIND-ENGYを運営委員会として承認する。
- NRDFのデータの利用規約
著作権の範囲・再配付の可否・引用の方法などに関する記載を加えてはという意見が出た。

4:次回

2002年11月26日 18:30より